

【2012年度第4回（通算第12回）理事会 第18号議案に関する理事会後の対応】

2013年4月22日（月）にカンファレンス担当巴理事より予算案を追加した下記第1～4号議案が再提案され、電磁的手段による第5回理事会として審議した。

**一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会**  
**2012年度第5回（通算第13回）（電磁的手段による）理事会 議事録**

1. 開催日時

審議（質疑）期間：2013（平成25）年4月23日（月）10：00～4月25日（木）17：00

採決期間：2013（平成25）年4月26日（金）9：00～4月27日（土）17：00

2. 審議事項

第1号議案（決議）第28回リハ工学カンファレンス in いわたの事業要綱の承認

第2号議案（決議）第28回リハ工学カンファレンス in いわたの予算書の承認

第3号議案（決議）第28回リハ工学カンファレンス in いわたの実行員会設立規約の承認

第4号議案（決議）第28回リハ工学カンファレンス in いわたの実行員会名簿の承認

3. 理事総数 13名

会長（代表理事） 相良二郎

理事 飯島浩、岩崎満男、大鍋寿一、沖川悦三、川村慶、金井謙介、元田英一、  
鈴木聖貴、高原光恵、塚田敦史、巴雅人、古井透

監事 井上剛伸、井村保

事務局 深野栄子

4. 議事の経過の概要及び議決の結果

定款第46条3項（2）による臨時理事会を定款第50条に基づき、電磁的手段により行うことを議長となる代表理事の相良二郎が述べ開催を宣言した。3日間の審議期間中、各理事により議案内容の閲覧確認が行われ、質問・意見を受け付けた。

2013年4月25日（木）までに質問、意見等を募り、塚田理事より第2号議案、第3号議案について質問があがり、巴理事より回答がされたのち、採決に移った。2013年4月27日（土）17：00の採決期間終了時、全理事の電磁的記録による決議が集計された。第5回電磁的理事会の投票結果は全審議議案に対して以下のとおりだった。

1. 同意：13（相良、沖川、飯島、塚田、古井、金井、巴、岩崎、高原、川村）

2. 同意しない：0

監事より指摘の通り、定款第50条に「決議に加わることができる理事の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなす。」とあり、期日についての規定はないので、元田理事の賛成の意思表示は有効と判断した。大鍋理事からの別メーリングリストへの誤配信による賛成の意思表示についての指摘については、全理事の意思の確認を電子メールで行うということが本義であり、回答先アドレスについては集計の便宜上、送信先指定を提案者である相良が行ったと判断し、今後厳重注意することとし有効と判断した。
















よって、13名の理事全員より同意が得られたため、その提案を可決する旨の理事会の決議が

あったものとみなされ、定款第 50 条「決議の省略」として承認となった。

議長は、以上をもって一般社団法人日本リハビリテーション工学協会の 2012（平成 24）年度第 5 回（通算第 13 回）理事会に関する全ての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。  
以上の議事の要領及び結果を明確にするため、理事は次に署名又は記名・押印する。

2013 年 4 月 27 日

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会平成 24 年度第 5 回理事会

理事	飯島 浩	
	岩崎 満男	
	大鍋 寿一	
	沖川 悦三	
	川村 慶	
	元田 英一	
	相良 二郎	
	鈴木 聖貴	 
	高原 光恵	
	塚田 敦史	
	巴 雅人	
	古井 透	 
	金井 謙介	
監事	井上 剛伸	
	井村 壽	